

1. 件名:公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センターの核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時:令和4年11月4日(金)13時30分～15時00分
3. 場所:原子力規制庁10階会議卓 ※TV会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
川辺管理官補佐、矢野安全審査官
公益財団法人核物質管理センター
六ヶ所保障措置センター 分析課
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
 - ・核燃料物質使用変更許可申請書の一部補正の方針について(案)
 - ・グローブボックスの安全機能に影響を与えないことの説明資料
 - ・2022年10月4日 使用変更許可申請に係るWeb面談時の確認内容に対する回答

以上

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:02 | いえいえ原子力規制庁の江野と申します。本日は |
| 0:00:06 | 大津管理センター六ヶ所保障措置センターの使用変更許可申請書についてですね前回の面談を踏まえたコメントの回答ということで面談を実施していきたいと。 |
| 0:00:18 | 前回のコメントを踏まえた保全の方針ということで資料をいただいておりますのでその資料についてご説明をよろしくお願いいたします。 |
| 0:00:30 | はい、核物質管理センター。 |
| 0:00:32 | それから分析からカワグチと申します。前回の面談を踏まえまして、核燃料物質使用変更を許可申請書の一部本 |
| 0:00:42 | 補正の方針について、まとまりましたので、そちらの方を |
| 0:00:48 | 紹介したいと思っております。 |
| 0:00:52 | つつ、 |
| 0:00:54 | お手持ちの資料、三つ目の核燃料物質使用変更許可申請書の一部補正の方針について、括弧案、括弧閉じる、測定説明をさせていただきます。 |
| 0:01:09 | 1 ポツ、補正の方針の内容をおですが、令和 4 年 9 月 9 日付 A04 角管 6 台 13 号をもって申請した。 |
| 0:01:21 | 核燃料物質使用変更許可申請書の記述を次の通り、一部補正したいと考えております。 |
| 0:01:28 | なお詳細については、添付資料を新旧対照表に示しております。 |
| 0:01:35 | 両括弧 1、 |
| 0:01:37 | 核燃料物質使用変更許可申請書別紙 4、 |
| 0:01:42 | 4 ポツ、変更の理由、両括弧 1 の記載を、 |
| 0:01:47 | グローブボックス内での火災対応を踏まえ、グローブボックスの火災対策を強化するために変更したいと思います。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:01:56 | 両括弧 2、 |
| 0:01:58 | 5 ポツ予定主要期間及び年間予定使用料において、予定試用期間を 3 年度の年度末までに変更いたします。 |
| 0:02:09 | 両括弧 3、 |
| 0:02:11 | 7 ポツ、核燃料物質の主要施設の位置、構造及び設備、7-3、主要施設の設備の評価設備項目に、 |
| 0:02:22 | 風土について説明を追記いたします。 |
| 0:02:27 | 両括弧 4、 |
| 0:02:29 | 9 ポツ、核燃料物質または核原料物質によって汚染されたものの廃棄施設の位置構造及び設備、 |
| 0:02:40 | 項目 9-3-2、固体廃棄施設の構造、保障措置保管室における主要項目に封入について説明を追記いたします。 |
| 0:02:51 | 両括弧 5、 |
| 0:02:53 | 11 ポツ、閉じ込めの機能、遮へいその他の事項に関する主要施設、貯蔵施設及び廃棄施設の位置、構造及び設備、 |
| 0:03:04 | において、以下の変更を行いたいと思っております。 |
| 0:03:08 | ①、 |
| 0:03:10 | 両括弧 1、閉じ込めの機能において、放射性物質を収納する系統または機器の腐食対策、逆流防止、 |
| 0:03:19 | 常時負圧。 |
| 0:03:20 | 風土の即風速維持、壁、床の構造と腐食しにくい材料。 |
| 0:03:26 | 鉄道施設における核燃料物質を入れる容器の構造及び材料を廃棄施設における |
| 0:03:32 | 廃棄設備との連結、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:03:38 | 廃棄施設における要求についての説明を追記いたします。 |
| 0:03:42 | ②。 |
| 0:03:43 | 両括弧 2、遮へいにおいて、線量告示に係る説明を追記いたします。 |
| 0:03:49 | ③両括弧 3、火災等による損傷の防止において、浅井建築等は消防法に基づき設置されていること、及び、風土における説明について追記いたします。 |
| 0:04:04 | ④ |
| 0:04:05 | 評価を自然現象による影響の考慮において、非該当であることを追記いたします。 |
| 0:04:12 | ⑤量 (7) 使用前検査対象施設の地盤において、地盤評価について説明を追記いたします。 |
| 0:04:22 | ⑥。 |
| 0:04:23 | 両 (11) 主要米検査対象施設への人の不法な侵入等の防止において、サイバーテロに対する考慮についての説明を追記いたします。 |
| 0:04:34 | ⑦。 |
| 0:04:35 | 両 (14) |
| 0:04:36 | 飛散物による損傷の防止において、区分設備により、李考慮について説明を追記いたします。 |
| 0:04:44 | ⑧表 (18) 、 |
| 0:04:47 | 中央前検査対象施設の共用において、記載の適正化及びU T 設備について説明を追記いたします。 |
| 0:04:56 | ⑨表 (20) 、安全避難通路等において、 |
| 0:05:01 | 事故対策のための作業は可能となる照明について説明を追記いたします。 |
| 0:05:08 | ⑩量 (23) 廃棄施設において、固体廃棄物の管理について説明を追記いたします。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:18 | ①量 (27) 、通信連絡設備等において、電話設備について具体的な説明、営業課括弧を P H S、専用固定電話及び |
| 0:05:30 | ファクシミリ、括弧閉じを追記いたします。 |
| 0:05:36 | 両括弧 6。 |
| 0:05:37 | 12 ポツ、主要施設等の位置、構造及び設備の基準に対する適合性に関する説明書において、各項目の記載を追記いたします。 |
| 0:05:48 | 7 両括弧名が、 |
| 0:05:51 | 13-3。 |
| 0:05:53 | 核燃料物質の使用に必要な技術的能力に関する説明書において、以下の変更を行います。①。 |
| 0:06:00 | 今日 1、技術者の人数及び経験年数の技術。 |
| 0:06:05 | キャッシュ及び、表にいう資格者数の有資格者数の記載の適正化を行います。 |
| 0:06:11 | 丸井図 1、保安に関する組織図について記載の適正化を図ります。 |
| 0:06:19 | 両括弧 8。 |
| 0:06:21 | 六分の 1、 |
| 0:06:22 | 当該対策所、7、7 ポツ、答え廃棄物の処理方法において、固体廃棄物の管理方法の説明を追記いたします。 |
| 0:06:33 | 両括弧 9。 |
| 0:06:34 | いっぺん、A-2、安全対策書。 |
| 0:06:38 | 2.3。 |
| 0:06:40 | 火災検知傾向及び消火設備において、フードの火災対策の説明を追記いたします。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:06:47 | 両括弧中、その他、記載の適正化を図ります。 |
| 0:06:52 | 4 ポツ、補正の理由についてですが、 |
| 0:06:56 | 両括弧 1 については変更の理由の明確化のためです。 |
| 0:07:01 | 両括弧 2 については、予定使用期間の見直しのためです。 |
| 0:07:06 | 両括弧 3 については、核燃料物質使用許可申請書の様式にのっとりた記載とするためです。 |
| 0:07:13 | (4)、記載の適正化のためです。 |
| 0:07:16 | 表 (5)、核燃料物質使用許可申請書の様式にのっとりた記載とするためです。 |
| 0:07:23 | 両括弧 6 については核燃料物集荷申請書の様式にのっとりた記載とするためです。 |
| 0:07:30 | 両括弧な記載の適正化を図るためとなります。 |
| 0:07:34 | 両括弧 8 記載の適正化を図るためとなります。 |
| 0:07:38 | 表 (9)、記載の適正化を図るためとなります。 |
| 0:07:42 | 両括弧中記載の適正化を図るためとなります。 |
| 0:07:45 | 以上が方針案となります。 |
| 0:07:50 | 続きまして、その方針案の詳しい中身として、添付資料として新旧対照表の案を提示させていただいております。 |
| 0:08:03 | こちらの方を、 |
| 0:08:06 | 浅部と黒太字の部分については現申請の変更箇所、 |
| 0:08:12 | 二重下線部、と赤太文字のところについては、補正の箇所となります。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:08:23 | 補正の変更箇所について、順次説明をさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。 |
| 0:08:32 | 原子炉規制庁のNSAと |
| 0:08:36 | ざっくりとでいいですね。はい同じところは、さっきと同じですっていうふうな形でいいので、簡単にご紹介いただければと。 |
| 0:08:46 | はい、わかりました。 |
| 0:08:48 | では、二つ資料を六ヶ所装置分析所を核燃料物質使用変更申請書新旧対照表案の方を用いて説明をさせていただきます。 |
| 0:09:03 | まず一つ目ですが、3ページ目。 |
| 0:09:07 | のを、 |
| 0:09:09 | 久慈のところの12-4、主要施設、このところが頭が抜けておりましたので、等を追求しております。 |
| 0:09:25 | 続きまして、7ページも、 |
| 0:09:27 | 5ポツ予定し、中央機関及び民間予定使用料の予定使用期間のところになります。許可された日から令和37年3月31日まで、 |
| 0:09:41 | 5、主要予定期間を3年目の年度末までに変更しております。 |
| 0:09:52 | 続いて10ページ目になります。 |
| 0:09:56 | 10ページ目の消火設備、bの項目のところに、これまで風土をの火災に備えた記載がございませんでしたので、この点について、 |
| 0:10:08 | フード内の火災に備え、プール内に評価剤を配備し、必要に応じて室内に消火器を配備する。 |
| 0:10:16 | という文言を加えました。 |
| 0:10:19 | 投票記載の適正化となります。 |
| 0:10:25 | 続きまして11ページの、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:10:27 | 9-3-2、固体廃棄施設の構造、こちらの主要の部分になりますが、現申請では収納し、再処理工場の払い出しまでというふうな表現でしたが、 |
| 0:10:45 | その後他の変更箇所とそろえまして、収納または封入し、再処理工場への払い出しまで、 |
| 0:10:53 | という記載に変更しております。 |
| 0:11:02 | 上で13ページは、11ポツ、閉じ込め機能を遮へいその他事項に関する、主要施設、貯蔵施設及び廃棄施設の位置構造及び設備、 |
| 0:11:13 | についての説明に移らせてもらいます。 |
| 0:11:17 | 両括弧1、閉じ込め機能についてですが、こちらの方を、表現を全面的にE A変更しまして、 |
| 0:11:29 | 申請様式Bに合わせた形、 |
| 0:11:32 | の説明とさせていただきます。 |
| 0:11:36 | 中身としましては放射性物質を収納する系統及び気象は分析するグローブボックス及びフードである。 |
| 0:11:43 | 分析するグローブボックスは本体の材質を進め、支店別窓材ポリカウントネットを用いて気密構造とし、また、フードは今回防犯、 |
| 0:11:53 | 内装ステンレス等とし、主に使用する硝酸等の分析試薬に対し、耐腐食性を有する。 |
| 0:12:00 | 分析するグローブボックスはリーク率を0.1、50%パーアワー以下とする密封構造である。 |
| 0:12:07 | またこれらの敷地内は、 |
| 0:12:12 | 外圧に対して、負圧に医師常時操作する際の負圧はマイナス250。 |
| 0:12:19 | PASCALから-400パスカルをします。 |
| 0:12:22 | なおフードは、窓具3分の1開口状態における開口部流入風速を0.5メートルパーセック情報とする。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:12:32 | 分析するグローブボックスは、気体廃棄設備のうちグローブボックス経営排風金に背連結され、その廃棄は、高性能粒子フィルタろ過した後、再処理工場主排気塔より、 |
| 0:12:44 | 放出する。また、フードは、北井会議設備の1フード系排風機に連結され、その廃棄や高性能粒子フィルタでろ過した後、安全の再処理工場を支配鬼頭より放出する。 |
| 0:12:59 | 主要施設、他の施設及び廃棄施設は鉄筋コンクリート造り、 |
| 0:13:03 | A1、括弧を一部鉄骨鉄筋コンクリート造り括弧閉じであり、 |
| 0:13:09 | 今は、エポキシ系自身塗装課では久保木圭樹氏及び塩化ビニール系塗装。 |
| 0:13:17 | 天井は塩化ビニール系塗装、もしくは亜鉛メッキデッキプレートとなっており、生活であり、突起物汲みくみ仕上げ材の目地等の隙間の少ない構造とし、 |
| 0:13:28 | 記載または液体が浸透しにくく、かつ、腐食しにくい材料とする。 |
| 0:13:34 | 動物の指導指針として、各年、核物質保管室を有し、構成の大坪宇田直之設置している。 |
| 0:13:43 | 不動する核燃料物質の種類に応じて、蓋つきのガラステフロンまたはポリエチレン製の便、もしくは安全に封入し、フィードバックで日程したものを金属製の二つ容器に封入した上で、ツーオーダーに保管する。 |
| 0:13:57 | 本施設で発生する固体廃棄物は、発生場所に応じて20リットル瓶や再処理工場指定のように、梱包される。 |
| 0:14:06 | 分析する、及びH放射性グローブボックスから20リットル二分されて出された固体廃棄物は、RE LAPという一般要件について、再処理工場へ払います。 |
| 0:14:16 | それ以外に発生する固体廃棄物は、週明けを行った後、200リットラードラム缶に収納し、または封入し、一時保管の後に再処理工場へ払い出す。 |
| 0:14:28 | という表現に変えさせていただいております。 |
| 0:14:33 | 続いての項目となりますが両括弧2遮へいの部分ですが、の後については線量告示を超えていないことを、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:14:45 | を追記しております。 |
| 0:14:47 | 地域部分はする通りになります。 |
| 0:14:51 | なお上記対応により、放射線業務従事者管理区域境界周辺監視区域境界における線量は、副原料物質または副燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示、 |
| 0:15:08 | 括弧平成 27 年 8 月 30 日、 |
| 0:15:12 | 後は、原子力規制委員会告示第 8 号、 |
| 0:15:16 | 括弧閉じで定められている線量限度を超えていない、ないよう管理すると、しました。 |
| 0:15:25 | 続いて、両括弧 3 火災等による損傷の防止、 |
| 0:15:30 | この部分については消防法で定められていることを追求しております。文中の一部のところに、消防法に基づき、火災検知器及び、 |
| 0:15:43 | 債権ごとの消防設備を設けるとしました。 |
| 0:15:47 | また、本部、7-3、主要施設の設備の評価せ、設備、それぞれの火災に備えた消火設備に追加したことにより、 |
| 0:15:58 | その辺を追求しております。 |
| 0:16:02 | 追記部分は、プール内の火災に対しては、プール内に消火剤を配備する設計とする。 |
| 0:16:09 | 必要を行って室内に消火器をを配備する設計とする。 |
| 0:16:13 | を追加しております。 |
| 0:16:15 | また、その地方室の扉が建築基準法に定める特定防火設備に該当する防火造をとする設計をするっていう部分を追加しております。 |
| 0:16:32 | 続きまして、15 ページに移らせていただきます。 |
| 0:16:38 | 量確保、自然現象による影響の考慮については本質は非該当となりますので、その旨記載させていただいております。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:16:51 | 両括弧 7、主要米検査対象施設の地盤について、追記をさせていただいております。 |
| 0:17:01 | 内容としましては次の通りになります。 |
| 0:17:04 | 本施設は、日本原燃株式会社再処理工場にあることを考慮し、原燃株式会社の資料をもとに、 |
| 0:17:11 | 本施設の地盤について評価した。 |
| 0:17:15 | 日本原燃株式会社の資料より、動的解析の結果から出られた評価対象施設の基礎底面における、地震時最大接地圧は、いずれの施設に、 |
| 0:17:28 | 各地盤における評価基準値である岩盤支持力試験における最大荷重を下回っております。 |
| 0:17:36 | 動的解析の結果から獲られたすべての評価対象施設の基礎地盤の最小滑り安全率は、評価基準値の |
| 0:17:45 | 1.5 を上回る。 |
| 0:17:47 | 動的解析の結果から出た、基準地震動によるすべての評価対象施設の基礎底面の最大傾斜は、評価基準値の目安である。 |
| 0:17:58 | 2000 分の 1 を下回る。 |
| 0:18:02 | 以上の結果から、基礎地盤は、当該施設を十分に支持することができ、 |
| 0:18:07 | 資料をですね、 |
| 0:18:12 | 片括弧 1、電話から、 |
| 0:18:15 | 今年の 7 月 29 日許可の日本原燃株式会社再処理事業所、再処理事業指定申請書、3-4 |
| 0:18:24 | 設計基準対象施設の地盤、括弧 6 条関係括弧閉じの 2 ポツ、地盤の支持を参考としております。 |
| 0:18:40 | 続いて 17 ページに移らせていただきます。 |
| 0:18:45 | 17 ページの両 (11) 主要マン検査対象施設への人の不法な侵入等の防止、こちらについてサイバーテロをを考慮した、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:18:59 | 事項を追記させていただいております。 |
| 0:19:03 | 追記した部分は以下の通り、次の通りとなります。 |
| 0:19:08 | 本施設の運転及び制御に直接、使用するコンピューター上は、外部と切断して終了する。またコンピューター類を使用する場合は、 |
| 0:19:18 | 保守等においてコンピューターウイルスの混入等に留意をする。 |
| 0:19:23 | をしております。 |
| 0:19:26 | 減少傾向はすいません。 |
| 0:19:30 | 右側の備考欄のところだけでいいです。全文を読まなくても、そうですか。すいません。わかりました。それではそのようにさせていただきます。 |
| 0:19:41 | はい。では、続いて 18 ページになります。11 ページについては、藤。 |
| 0:19:49 | 滞納適正化の上で、クレーン設備による、 |
| 0:19:57 | 飛散物のを張った水による損傷の防止の部分を追記しております。 |
| 0:20:07 | 続いて両（15）重要度に応じた安全機能の確保についてですが、こちらの方を参照しております。 |
| 0:20:24 | 最初しておりますのは保安規定の 18 条に定める設備となりますのでその分を明確化しております。 |
| 0:20:40 | 続きまして 19 ページに移らせていただきます。 |
| 0:20:45 | まず 10 は、両（18）の回答の共用の字が誤植んとなっておりますのでとももの時に直させていただいております。 |
| 0:20:58 | また内部の方で |
| 0:21:03 | U T T 設備についての説明を追記させていただいております。 |
| 0:21:11 | 続いて、両（20）安全避難通路等について、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:21:20 | 事故発生時の上、 |
| 0:21:23 | 東欧に関する部分を追記しております。 |
| 0:21:31 | 続いて、20 ページの両 (23) 廃棄施設について、硬い廃棄施設廃棄物についての、 |
| 0:21:44 | 説明がありませんでしたので、その分通知をさせていただいております。 |
| 0:21:54 | 表 (27) 、については方針の通り P S 専用固定電話及び革新を明確化しております。 |
| 0:22:12 | 続きまして、22 ページ、12-1、主要施設等の 1 項、 |
| 0:22:18 | 説明に対する適合性に関する説明書を、括弧、事故に関するものを除く括弧閉じの大内、変更した箇所について説明いたします。 |
| 0:22:29 | まず両括弧を自然現象の影響の考慮については、議題となりますので、その旨記載しているのは、 |
| 0:22:38 | ルート粉使用前検査昇進地盤についての説明ですが、当申請様式に合わせた説明を追記しております。 |
| 0:22:56 | 続きまして、14 ページ、両 (11) 使用前検査対象施設への指定の方の収入等の防止について、サイバーテロを考慮した記載を追求しております。 |
| 0:23:13 | 次で 25 ページ、両 (14) 飛散物による損傷の防止について、クレーン設備による事項を追加しております。 |
| 0:23:28 | 同じページの 18、資料 (18) 使用前検査対象施設の今日の文字が誤植となっておりますので修正しております。 |
| 0:23:40 | 両方向に中に貯蔵施設がページ 26 ページですね、老 (20) に貯蔵施設の貯蔵施設の |
| 0:23:52 | 要望ですね、こちらの方を、用語の修正として収納量としております。 |
| 0:24:01 | 続いて、両 (23) 廃棄施設についての運用を作ですが、別添 1 の障害対策所のそれぞれ気体廃棄物処理方法。 |
| 0:24:14 | 液体廃棄物の処理方法が廃棄物の処理方法を参照しております。 |
| 0:24:25 | ページの 27、通信連絡設備等のところは、具体的な記載に、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:24:33 | しております。 |
| 0:24:38 | 29 ページになりますが 12-3 核燃料物使用に必要な技術能力に関する説明書、こちらについては、組織変更に伴う人数の変更をそれぞれの表に対して行っております。 |
| 0:24:57 | で、ページの 30 ですね、12 の 3、核燃料物質の使用に必要な技術的能力に関する説明書の続きになります。 |
| 0:25:08 | こちらの組織図等を |
| 0:25:13 | 組織変更を、の組織、 |
| 0:25:17 | 変更しております。 |
| 0:25:22 | また、このページの備考のところに、今回の消火配管を取り付けた後、 |
| 0:25:36 | 多分、取り付けたことに応じての、 |
| 0:25:40 | この技術的能力に関する説明に追記が必要はないという考えを、こちらの方に記載をさせていただいております。 |
| 0:25:50 | 今回の変更許可申請による訂正放射性風呂ボックス及び質量分析をグローブボックス評価に接続用配管を設置するか、当番は井川分析制度及び中放射性グローボックス一部、 |
| 0:26:04 | このような配管が設置されており、当該配管の仕様についても、通過の体制にて、実施するとともに、設置後については、しっかり保安教育訓練を行うことから、 |
| 0:26:16 | 本項目を変更する必要はないと考えているということになります。 |
| 0:26:30 | 続きまして、ページの 28、34 ページになります。 |
| 0:26:39 | こちら本文添付図面のうちの図の 9-8、保障措置六ヶ所保障措置分析所を母体廃棄物フローズの中の変更箇所になりますが、 |
| 0:26:50 | 真ん中の部分のあたっ丸で囲まれているところなのですが、こちらの部分ドラム缶のみになっておりましたので、ドラム缶等という、 |
| 0:27:03 | 答弁の後適正化を行っております。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:27:12 | 続きまして、ページの 37 に移らせていただきます。 |
| 0:27:18 | 7 ポツ、固体廃棄物の処理方法。 |
| 0:27:21 | について、藤さんの適正化として、全体的に管理方法、廃棄物の管理方法の明確化をしております。その部分がこの赤字で示されていることになりまして、 |
| 0:27:36 | 上の部分ではその保管能力の部分。 |
| 0:27:41 | 下の部分については、保管容器等の材質やその腐食が起これにくいということを説明しております。 |
| 0:27:54 | 最後の部分については、これらの封入方法ですね、のうち、 |
| 0:28:02 | その収納を封入の都度に菊田をして金属製のバンドで、本体とふたを固定することにより、有意な金井構造となっているという部分を、を追記しております。 |
| 0:28:19 | 続いて、40 ページに移らせていただきます。 |
| 0:28:24 | 2 ポツ 3、火災検知警報及び消火設備のうち、両片括弧 2 として、フード内の火災対策を追求しております。 |
| 0:28:36 | こちらの本部の方に、フード内の火災についての小事項を追加したことによるものになります。 |
| 0:28:46 | その下の部分については上記項目が入ったことによる番号の繰り下げとなります。 |
| 0:28:56 | はい。以上が |
| 0:29:01 | 一部補正の方針に基づく変更案としての新旧対照表の説明になります。 |
| 0:29:09 | はい原子炉規制庁永井です。ご説明ありがとうございます。まず一旦この終了につきまして質問をしていただければと思います。 |
| 0:29:18 | まずは今回、追加、記載の適正化で追加になった風土の火災の件は、あれですね。今までのその運用に変更はないんですけれどもな喫茶が明確ではなかったもので、まずい。 |
| 0:29:34 | 宣誓書で追加することにしましたっていうそういう、そういうことです。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:40 | はい。特別管理センターカワグチです。はい。その通りでございます。運用上は特に変わっておりませんが記載が明確になっておりませんでしたので、フードの火災対策の部分、追記させていただきました。 |
| 0:29:53 | 初生じゃないです。どっかに分かれてた登坂でもないんですかね、その全体の全体建屋全体の中に出ましたけどフード内に設置するってのは書いてなかった。 |
| 0:30:04 | そうですね元、現在の使用許可の方にはフードでの部分、カワベさんについてカワグチです。現在の集荷申請書の中では、フードの部分た記載がございませんでした。確認してみました。 |
| 0:30:20 | 了解した状態です。でも、一応運用上は変わるわけではなくてその明確にしたってということですかね。書いてなかったんで明確にしましたってことですか承知いたしました。 |
| 0:30:33 | はい。次はですね、 |
| 0:30:39 | ですね。 |
| 0:30:43 | すいませんちょっと形態がない。 |
| 0:30:56 | えーっと、 |
| 0:31:04 | 続きましてちょっと飛びますけど、 |
| 0:31:12 | 保管能力のところですよ。 |
| 0:31:18 | その前にちょっとあれですね貯蔵施設のところ、審議代表表で言うと 26 ページのところ、案の新旧対照表は、 |
| 0:31:26 | 案のところでは、26 ページの貯蔵設備のところ、 |
| 0:31:29 | 最大貯蔵量数収納量というふうに修正されてると思うんですけど、同じような規制が 20 ページのところにあります。 |
| 0:31:39 | 20 ページ。 |
| 0:31:41 | 所蔵制度。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:31:54 | わかりました。20 ページの、 |
| 0:31:58 | (22) 常設の、 |
| 0:32:00 | 1 行目ですかね。 |
| 0:32:02 | ここ直るんですかね。そうなる。 |
| 0:32:05 | すいません。ここの部分、連動しておりますのでそうですねこちらの方も、同じ文言の修正となります。 |
| 0:32:16 | 川本安部社長ありがとうございました。 |
| 0:32:21 | あとは |
| 0:32:28 | 技術的能力のところですかね、技術的能力のところでのこの人数の変更は組織変更によるものってということなんで、それだけなんです、組織改正。 |
| 0:32:37 | この組織変更って、 |
| 0:32:39 | それとも何か人事異動とかそういう形なんですか。 |
| 0:32:44 | はい。 |
| 0:32:45 | そうですね。 |
| 0:32:47 | 井深各部長さん、よく申請書の方の人数から随分ですね現在人が増えておりますし、 |
| 0:32:59 | その多い資格を持っている方も、人数が変更をしておりますので、現状踏まえた、現状の人員、 |
| 0:33:12 | 江藤湯 |
| 0:33:13 | 受託者を踏まえた変更となっております、この基本的には人で、衛藤、 |
| 0:33:23 | 組織変更がなされる。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:33:26 | 予定というところで、 |
| 0:33:28 | このような変更をしております。 |
| 0:33:30 | 後作成者、簡単にと時点反映。 |
| 0:33:35 | と、 |
| 0:33:38 | 2点反映と、組織変更。 |
| 0:33:41 | による |
| 0:33:42 | 人事異動も含めた、配置転換が敗戦間を踏まえた人数っていうそういうイメージですかね。 |
| 0:33:50 | 特別管理センター完成。 |
| 0:33:52 | その通りでございます。原則正社員ですよ、会話しました。 |
| 0:33:57 | それが組織変更だったんですね組織変更って何に入ってるっていう。わかりました。続きまして組織図なんですけど、私が、 |
| 0:34:08 | 保安規定の審査を受けやったっていうのもありまして、 |
| 0:34:12 | 六ヶ所検査部。 |
| 0:34:14 | で、 |
| 0:34:15 | 県の分析検査分とか、検査分析中でしたっけっていう話なんですけど。 |
| 0:34:24 | こちらの方 |
| 0:34:29 | 加来さん、河口ですねこちらの方の次なんですけど保安規定の変更を担当したものにも確認して、この形だということで聞いております。 |
| 0:34:42 | 保安規定の元所長以下本件の図面だとそうなってはなかったと思いますけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:34:48 | 逆に言うとなぜ、なぜ、 |
| 0:34:51 | 赤くなってるのかっていうのもあるんですけども、もしそうだとしたら、 |
| 0:34:56 | 等、 |
| 0:34:58 | 沼津か、赤くなっているそうですね。申し訳ありません6ヶ所検査部というのは名称は確かに変わっておりませんで、衛藤 |
| 0:35:11 | そうです。はい。この部分は赤くなっているのは間違いです。すいません。 |
| 0:35:16 | 学生じゃないす間違いだーというよりも、いや保安規定でこれ認可してるんですけど、 |
| 0:35:24 | この場所が変わった保安規定の図面でね、組織図で認可してるんですがそれが間違いなく、 |
| 0:35:30 | どっちが間違ふ。あと、すいませんその部分、もう格別安全、すいません。もう一度この部分について確認をさせていただければと思って気持ちにちょっと資料がございませんので、 |
| 0:35:42 | わかりました。了解です。そこは確認をお願いします。 |
| 0:35:47 | はい。 |
| 0:35:52 | う。 |
| 0:35:53 | 有責能力の変更、保安教育が変更ないってというのは |
| 0:35:58 | ご説明の通りだと、この例会いたしました。あとは |
| 0:36:03 | 37 ページ。 |
| 0:36:07 | まずはその上の方の部分ですかね、上の方の部分なんですけど、これ一はあれですよ。 |
| 0:36:15 | 諸保障措置算出における広さが、 |
| 0:36:19 | 2 平米以下で次、十分だということを説明して欲しかった。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:36:27 | この最後の何ですかね。 |
| 0:36:29 | 払い出しは1回当たり六本木で行うので、 |
| 0:36:32 | こういうことはないっていう。 |
| 0:36:34 | これで説明。 |
| 0:36:37 | 願ってます金戸。 |
| 0:36:40 | これは1回当たりのはいは搬出の量は確か日本なんで2平米以下なんで すけど、 |
| 0:36:48 | それ以外の |
| 0:36:50 | まだ残ってる可能性あるわけですよ。 |
| 0:36:54 | ヨーロッパになったら、払い出しとかそういうわけでもないんですよ。 |
| 0:37:01 | 博物館水田河内です。 |
| 0:37:06 | 少し説明をさせていただきます。江藤。この保障措置の関心は、右上以下で、 |
| 0:37:16 | 保管を行うということになっておりまして、それは、 |
| 0:37:22 | 200リッタードラム缶換算で10本分以下となります。 |
| 0:37:27 | その10本を最大でも十分受けるような形になっておりますので、その 10本の中に廃棄物が入っていくことになります。 |
| 0:37:42 | 余ってきた廃棄物については、その後2回あった。 |
| 0:37:47 | 宇都の6本の横断管で、 |
| 0:37:51 | 再処理工場の方へ払い出ししておりますので、4本、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:37:57 | 40人分の余裕がある。 |
| 0:38:00 | ということで、常に |
| 0:38:05 | 20分を超えることはないということを書いたつもりではいたんですが、はい。 |
| 0:38:13 | 原子炉規制庁、言いたいことはわかりますけれども、 |
| 0:38:16 | 払い出しの1回の量が6本だから、 |
| 0:38:20 | この部屋にある、 |
| 0:38:23 | ドラム缶に言えばいい方っていうのは証明できません。 |
| 0:38:28 | 洗い出しが例えばドラム缶1本であったとしても1回いい方で1本だったとしても、1分だろうがちょっとだろうが、あれは別にこれ10本分以下であれば別に9本でもいいわけですよ。 |
| 0:38:42 | だから何を言いたいかというと、 |
| 0:38:45 | その2立米以下となるように、 |
| 0:38:48 | 1回当たり66本当たりの払い出しを行うということで可能って管理するっていうことが言いたいんじゃないのかなと思ってて、 |
| 0:38:57 | もう1回当たりが6分だからといって、この指を超えないっていう。 |
| 0:39:02 | 説明になってるとは思わないんですけど。 |
| 0:39:08 | 学部津野水田管理者。はい。ここの部分の表現については、 |
| 0:39:15 | 2、わかりにくい点もあろうかと思しますので、もう一度考えさせていただければと思います。 |
| 0:39:23 | はい。 |
| 0:39:24 | だから直接あれですけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:39:28 | 見る米なんで、 |
| 0:39:31 | だから 10 本まあまあ、例えば十分だとするとして、その 10 本以上にならないように、 |
| 0:39:38 | 1 回あたり 6 本で定期的に出していきますと、なので 10 本以上になることはありませんよっていうそういうことですよ。だから 10 本なので、16 日でも大丈夫 45 分出るけど、 |
| 0:39:50 | 10 本以下のその容量でも十分あるって言うことが言いたって言うことですよ。 |
| 0:39:58 | 博物館センター川西です。はい。その通りでございます。はい。内容としてはその通りですので、わかりやすい表現にしたいと思います。はい。湯田議員。 |
| 0:40:11 | はい。 |
| 0:40:13 | で、あと最後は、 |
| 0:40:16 | 30 ページのところですね。 |
| 0:40:20 | これは前回面談、最後ちょっと最後にちょっとだけ行ったんですけど (1) の 2.3 の (1) のところ、 |
| 0:40:32 | 換算月消火器を接続できる構造とする。 |
| 0:40:36 | に繋がる主語が、加熱機器を使用するグローブボックス等、 |
| 0:40:41 | だけになってるんですけど、 |
| 0:40:43 | という話を前回したような気がするんですけど。 |
| 0:40:52 | 全部のブロックに入れるんじゃないでしょうか。 |
| 0:40:54 | これなんか、私前回のやりとりがあれば、 |
| 0:40:59 | はい、格別管理センターカワグチです。はい。確か |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:41:05 | そうですね。 |
| 0:41:08 | 掘り起こしの方で、 |
| 0:41:11 | もう、確かにそのような形で |
| 0:41:14 | すべてのボックスに当たるんじゃないのかという確か話はございました。すいませんこの部分等、修正が加わっておりませんでした。はい。 |
| 0:41:24 | 了解。だから、前回の回答は合ってるっていいことですか。 |
| 0:41:34 | 前回は全部のグローブボックスが対象だということで、問題がそうなんです。それでも温度警報の方が、 |
| 0:41:41 | 一部で知らないからっていう、そういうことなんですかね。 |
| 0:41:47 | はい。すいません。格別管理センターの河内です。すいません。確かにこの部分なんですけど温度上表警報がつくボックスというのは、 |
| 0:41:58 | 加熱機を使用するグローブボックスとなっております、 |
| 0:42:08 | この部分の手法と市の関係が正しいんですが、炭酸ガス消火器を接続できる |
| 0:42:17 | ものとする。 |
| 0:42:19 | 学校部分が、すべてのボックスに対してですねその部分の手法が確かに抜けておりますので、 |
| 0:42:28 | 抜けておる状態となっておりますはい。 |
| 0:42:32 | 計画性です了解いたしました。そこは、 |
| 0:42:35 | わかるように、 |
| 0:42:37 | 書いていただければいいかなと思いますので、よろしく申し上げます。 |
| 0:42:42 | 博物館協会技術評価いたしました。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:42:45 | はい。 |
| 0:42:46 | じゃあ申請書関係はそんなもんですか。 |
| 0:42:51 | ほとんど様式に関する記載の適正化なので、 |
| 0:42:57 | 基本の一番の運用には変更はないということで多分適正化されると思いますので後は全体的に確認をいただければと。 |
| 0:43:06 | はい。 |
| 0:43:09 | はい。特別管理型の先生ありがとうございます。現職社長あとあれですかね、方針について案っていう、資料のところ、これも今回は関口ですけど、 |
| 0:43:20 | それを元にちょっと申請書を作られちゃうとあれなんで、一応だけ言っときますけど、 |
| 0:43:25 | 1ポツの(4)ですかね、9ポツのところなんか不燃料物質または核原料物質ってなってるんで、これ多分燃料ですね、原料じゃなくて、昨年度です。 |
| 0:43:36 | はい。はい。そっか。そうです。すいません。その通りです。はい。 |
| 0:43:42 | 1個目と2個目の資料については、私からは以上です。 |
| 0:43:46 | では次の資料について説明をよろしくお願いします。 |
| 0:43:54 | はい。では、次の資料について格別。 |
| 0:44:00 | 考え方ですが、次の資料について説明をさせていただきたいと思います。 |
| 0:44:10 | 次の資料につきましては、勧告申請の参考資料という形で、 |
| 0:44:16 | グローボックス、3、参加する評価季節力を配管を、 |
| 0:44:25 | 設置するグローボックスの安全機能に影響を与えないことの説明資料となります。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:44:33 | では、1 ポツ、現状、及び消火器接続用配管接続孔についての説明となります。1 ポツのうち、評価における現状を、 |
| 0:44:46 | 六ヶ所と小説分析上に設置されている主要施設の設備のうち、分析する中放射性グローボックスには、各々に逆止弁作りコネクタを有する。 |
| 0:44:57 | 総括評価機器及び逆止弁つき、 |
| 0:44:59 | 炭酸ガス評価接続用は、配管が設置されており、核燃料物使用許可申請書、 |
| 0:45:09 | 以下資料腐食というふうに記載されております。 |
| 0:45:14 | 1 ポツに評価既設の配管接続法についてですが、 |
| 0:45:22 | こっちは、 |
| 0:45:24 | 片括弧 1 になります。 |
| 0:45:25 | 低放射性グローボックス及び地上面積をグローボックスには、評価機器接続用配管が設置、設置されていない、消火器接続孔、 |
| 0:45:37 | ずっと上手に参照は設けられており、グローボックス打ち合わせとかはともに、現状閉止プラムにより提出されてきた。 |
| 0:45:46 | 当該評価配管接続購入分析制度及び厨房自然グローボックスと同様の評価機器接続用配管を設置することと心しました。 |
| 0:45:59 | 次のページに移りまして次のページでは、消防施設用配管の設計案を示しております。こちらで、放射性グローボックスに対する評価規制しよう配管の設計案。 |
| 0:46:14 | なかー2.1、 |
| 0:46:16 | 上に必要分析をグローボックスに対する消火接続用会館の設計案を示しております。 |
| 0:46:27 | 2.3 としては、グローボックスせ、名和増田さん。消化器接遇が若松さんの設定案を示しております。 |
| 0:46:40 | 続いて、3 ポツ、消化器接続用配管の材質について、2 枚、 |
| 0:46:48 | 思います。評価技術ループ配管を構成する部材の材料は以下の通りとなります。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:46:56 | 不燃性たい酸性再発を考慮した材質を選定しているところです。 |
| 0:47:02 | ①としては、ステンレス中、こちらを財津佐瀬さん 16。 |
| 0:47:09 | ②としては、雄コネクタボックスとの接続孔接続部のプロジェクトですね、こちらの方が、佐瀬沢口地区、 |
| 0:47:22 | 看護部長の部分に使用する、96 を海を見る方については、36、 |
| 0:47:29 | カプラー逆止弁つき、コネクタ型については、佐瀬 304。 |
| 0:47:37 | ⑤、ミドルバブルについては、早速、316 が基本材質となっております。 |
| 0:47:48 | 4 ポツ、消火器接続の配管の加工方法。 |
| 0:47:54 | ですが、昇格接続用配管の加工には、溶接を、について見ません。 |
| 0:48:02 | S N S ツールの曲げ加工を行う、核各部材との雪上組とじ込み及びの圧縮、組み込みについて整理奥津の方法を持ち、 |
| 0:48:14 | 緊密にくみ上げることとしています。 |
| 0:48:19 | 5 物消化器接続用配管の耐震についてですが、 |
| 0:48:24 | 消火器接続配管の体制について、配管の耐震評価手法である標準支持間隔法に、評価を行っております。 |
| 0:48:34 | 大臣 B クラスに耐えることができるオステナイト選別構成で保温材なし条件における配管の欠陥及び曲の支持間隔は、 |
| 0:48:45 | それぞれ直感で 1900mmメートル。 |
| 0:48:49 | 並びで、1200 ミリメートルまでで、となっていくます。 |
| 0:48:54 | 設定案よりそれぞれの配管の支持間隔を確認したところ、 |
| 0:48:59 | 直感に流れて、それぞれの支持間隔は、上記の基準値以下となっております。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:49:08 | また、平面ジェット分支持間隔及び立体ジェット支持間隔のグラフに対象となる配管部分の係数を当てはめたところ、 |
| 0:49:19 | いずれも不要範囲内のエリアに収まっておりました。 |
| 0:49:24 | すべての項目の通り、耐震Bクラスの耐震条件を満たしているため、設計する評価接続用配管は耐震Cクラスに設定適合しているということとなります。 |
| 0:49:38 | 6 ポツ、消火器接続配管の閉じ込めについて、 |
| 0:49:43 | 評価機接続用配管の閉じ込めはグローブボックスに接続された表記接続用配管全体で把握されておりますが、評価機器が接続される括弧だ。 |
| 0:49:54 | 逆止弁チックな方々が重要となります。 |
| 0:49:58 | 選定した桂は消化器側の大須賀高倉が接続されない限り該当とならない構造となっております。 |
| 0:50:06 | 油の構造特徴を表の2に示しております。 |
| 0:50:13 | 7 ポツ、消化器接続配管の逆流の防止、 |
| 0:50:17 | 映像ボックスの雰囲気、消火設備を配管の外に逆流しないよう人数ファンを設置し、ミドルバルブは、消火作業を行うとき以外は常時しします。 |
| 0:50:29 | また、消火器で通用配管が接続されたグローブボックスは使用状態であり、表示負圧に保たれているため、評議評価、配管接続法の内側の |
| 0:50:41 | 閉止プラグを取り外した際は、 |
| 0:50:44 | 配管の不備がグローボックス側にされることにより、グロー負債の購入時の逆流すること。 |
| 0:50:51 | は、ありません。 |
| 0:50:54 | 評価機接続用配管の接続に伴う負圧への影響。 |
| 0:51:00 | 聴覚接続用配管に使用するステンレスチューブは外径準備、各社1ミリとなっております、設定案より最強の管理長が、2472メートルとなっております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:51:12 | この条件から算出される評価接続配管の容積は、124 リッターであり、グローブボックスの容積、 |
| 0:51:22 | 1225 リッター、 |
| 0:51:25 | グローブボックスの上は 1115 リッターであります。 |
| 0:51:31 | グローブボックスの業績に接して消火器接続配管の容積が一番上の値であり、グローブボックスの負圧に対して影響を与えることはない。 |
| 0:51:40 | と考えております。 |
| 0:51:43 | また、グローブボックスは使用状態であり、上位数に保たれております。 |
| 0:51:49 | 9 ポツ、評価部接続配管の設置工事。 |
| 0:51:53 | 評価として都竹半田の設置工事は、評価配管室の内側のページプラグを維持した状態。 |
| 0:52:01 | 外側の閉止プラグを取り外し、 |
| 0:52:04 | 外側のを評価、接続、消火配管接続孔に消火接続配管を、ねじ込み式にて設置をする、します。 |
| 0:52:15 | 10 ポツ、評価既設配管の検査、 |
| 0:52:19 | 評価既設配管は、設置完了後に、消火配管接続等の内側の閉止プラグを辞した状態で、開発検査及び漏えい検査を行い、 |
| 0:52:30 | 設定圧力、18MP a に対応、かつ漏えいがないことを確認することとしております。 |
| 0:52:38 | 結論 |
| 0:52:39 | 11 ポツ、結論としまして、消火器接続配管は、2 ポツから 10 ポツまでの項目に対して、並行流された設計、設置検査を行うために、グローブボックスの安全機能に影響を与えない。 |
| 0:52:52 | をしております。 |
| 0:52:56 | はい原子炉製造あ、すいません、原子炉規制庁矢部です。説明ありがとうございます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:53:01 | まずはこの資料全体の位置付けですけど多分コメン等で前回のコメント でお願いをした、依頼をした件なのでこれは申請書の一部に、 |
| 0:53:12 | なるって今、参考資料と 1000 万ついてくるっていうそういう理解でま ずよろしいですか。 |
| 0:53:18 | 申請書の補正書、はい。はい。 |
| 0:53:21 | はい。私がありました通り |
| 0:53:27 | そうですね。当然、 |
| 0:53:28 | 申請の説明参考資料を、 |
| 0:53:32 | したいと考えております。 |
| 0:53:34 | はい現職先生ですか。承知いたしました。 |
| 0:53:36 | それであとは、ちょっと確認したいんですけども、 |
| 0:53:40 | 3 ページ目、5 ポツの耐震のところなんですけど、 |
| 0:53:46 | B クラス数で耐えられますよということで、最初 B クラスかなと思った んですが最後は C クラスってあって、これってあれですか中央者と、じ ゃないとして放射と質量分析計のグローブボックスですね今回つけば、 |
| 0:54:03 | これらは C クラスだっていうそういうことなんですか。 |
| 0:54:07 | 経営委員会核物質管理センター河口です。低放射性グローブボックス及 び質量分析をグローブボックスについては、 |
| 0:54:18 | 表でも記載があります通り、耐震 B クラスのボックスとなっております 。標準支持間隔ほう行う際に、 |
| 0:54:30 | まず B クラスに相当する耐震、まずホールにしておりますが、2 クラス そのもの、 |
| 0:54:41 | 等の評価、配管に対してこの B クラス相当で評価を行っておりますけ ど、この評価結果は B クラスそのものを、 |
| 0:54:53 | を差し引きますことができないということで、その下のクラス、C クラ ス、配管自体では、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:55:02 | Cクラスということになるという理解しております。 |
| 0:55:08 | 原則成長です。 |
| 0:55:11 | クラス、 |
| 0:55:14 | Tなるん。 |
| 0:55:18 | 各クラスの受信力が来た場合、 |
| 0:55:23 | 帰れるように作ってはいるんですよねグローボックス自体は、 |
| 0:55:27 | Bクラスなんで耐震Bクラス。 |
| 0:55:32 | 各部管理センターから、ボックス自体はBクラスの通り、耐震 |
| 0:55:38 | その配管はCクラスだって話になると。 |
| 0:55:44 | E+で壊れたときに、B勝木土岐配管だけ。 |
| 0:55:48 | 壊れちゃうっていうそういうことなんですか。 |
| 0:55:52 | うん。みずから持つっていう。 |
| 0:55:59 | だから、今やってる方法だと、そのような、いわゆる縦 |
| 0:56:05 | 設備のBクラスとは、 |
| 0:56:07 | 全く同じ評価方法ではないので、 |
| 0:56:10 | 同じBクラスとは言いづらいっていうそういうことなんですか。 |
| 0:56:14 | 格別管理センター河内です。はい。藤若生カラー付ける配管となりますので、江藤HそのものをBクラスという判定のところまでは、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:56:26 | この配管自体は持っていくのが難しい。 |
| 0:56:31 | ということになります。ただ、Bクラス相当の地震力が加わった場合に、応答計算上では、そのバツ。 |
| 0:56:44 | 状態ではあるんですが、明確にフラストは言えないということで、頭をその日探しに暮らせるという判断にしております。 |
| 0:56:57 | 職制じゃないですけど、 |
| 0:57:01 | 常に設置されてるやつは、 |
| 0:57:05 | 最初から作ってるからや。 |
| 0:57:07 | 同じBクラスっていうそういうことが、例えば、 |
| 0:57:10 | 中放射のグローボックスのやつとか、そういう感じなんですか。 |
| 0:57:16 | 特別管理センターカワグチです明確に明示しております。 |
| 0:57:23 | だけどもともとから、セル中央放射線部ボックスについてはもともとからその消火配管が接続されておりますので、それを込みで全体としての評価がされているものと思っております。 |
| 0:57:40 | 原則生産なるほど。 |
| 0:57:48 | 全体としての評価はしてない。 |
| 0:57:56 | でも配管の、いわゆる配管の手法でいうとBクラスに耐えられるっていうこと。 |
| 0:58:06 | せっかく感じた感じですよ |
| 0:58:09 | 計算上ではこの品確法ではBクラスには変えられるということは、いえると思います。 |
| 0:58:27 | それぞれ原則的嘘0。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:58:30 | まだ配管単体ではっていうそういうことなんですかね今のご説明だとその接合部的な接合部的なところまでは評価してないですよっていうそういうことです。 |
| 0:58:39 | 全体では、その右とは言えないっていうことは、 |
| 0:58:46 | 格別管理センターカワグチです。そうですね。この部分については |
| 0:58:53 | 移管先、 |
| 0:58:54 | 向さんについてはこのような評価を行った場合に相当、 |
| 0:59:00 | 室根井さんとの例も確認したところ、幾ら相当の条件で、クリアはしていても、配管単体ではクラスC2なるということまでは確認しております。 |
| 0:59:18 | いわゆる正社員、なるほど。 |
| 0:59:23 | その理由は、だから、全体が評価しないってことだから、グローブボックスと配管をつけた状態で、Bクラスが来たときどうかっていう評価をしてなくて、 |
| 0:59:35 | 今やってるのは、グローブボックスでBクラス来たらどうかっていうとあと配管で来たらどうかっていうので、個別個別では |
| 0:59:45 | タイル自身が耐えうる対応 |
| 0:59:49 | 実力はありますよっていうことですのでけれどもその引っ付けた場合どうかまではやってないよっていうことなので配管の方は1個されて審議しますよっていうそういうことですか。 |
| 1:00:01 | 格別管理センターの青井です。はい。そうですねそのような形になります。 |
| 1:00:12 | Bクラスですね。 |
| 1:00:25 | なるほど。 |
| 1:00:34 | だからCクラス、クラスはCだけで模擬の実力はありますよっていうそういうことなんですかね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:00:42 | これ自体が壊れてもそんなに、そん中でさっきの閉じ込めとか負圧維持とかあるんで、 |
| 1:00:48 | 外に出ることは少ないですよ、そういうことですからCクラスとしてもいい根拠は何かあるっていうそういうことですよ。 |
| 1:00:56 | 聞いたことんや。 |
| 1:00:58 | CかIIの基準があるじゃないですかこういう機器はCクラスにしますよっていう、ベッキーがあると思うんですけども、 |
| 1:01:07 | それを参照してもこれはCクラスっていえるっていう、また何だっけ、50マイクロとか、 |
| 1:01:17 | 核物質管理阪口です。そうですね。こちらの方は、 |
| 1:01:34 | 我々として評価したところで片付け配管としての形なので配管反対で、Bの地震力には π レベルが |
| 1:01:48 | この方法での判定だとCクラス、相当、 |
| 1:01:53 | までしか言えないということでこのような表現にしております。 |
| 1:01:59 | いや通常の説明を聞いたんですけど、Cクラスとできる条件ってありますよね。 |
| 1:02:06 | 許可基準規則の |
| 1:02:10 | 別記2。 |
| 1:02:14 | それに該当しますかっていうのを聞いてるんです。 |
| 1:02:18 | いや2-1コシダカらしいです。だけじゃそれではいそうですかとは言えなくて、 |
| 1:02:23 | その支援していい。 |
| 1:02:25 | 何か根拠は、 |
| 1:02:27 | あってやってるんですかっていう話を、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:02:30 | はしてる。 |
| 1:02:34 | 加来さん、すいませんそこの部分については、 |
| 1:02:38 | まだ大戸。 |
| 1:02:41 | この標準化五藤でやった駆けっカーンのみでしたので、そちらの方との関連性をもう一度整備させていただければと思います。 |
| 1:02:53 | 本当は標準上げ直接じゃないすけど標準支持間隔法でやる場合は村のその本体と1個上げますっていうのはいわゆる、 |
| 1:03:02 | その原燃さんと同じ、中国まだ最初の方の審査と同じ手法だということですよね。 |
| 1:03:09 | よろしいですか。その通り。 |
| 1:03:12 | 倉橋管理者には三浦参事タイプ別あるけれども、 |
| 1:03:17 | 後付なんでこの後付けてこの標準主事でやってるんで、 |
| 1:03:22 | ただし、C評価してねプラス1個されて、 |
| 1:03:25 | それはそれで |
| 1:03:28 | いいんですけど、 |
| 1:03:30 | あとじゃ本当にCにしていい配管なのかどうか。 |
| 1:03:39 | ていう、 |
| 1:03:41 | 要は何か、 |
| 1:03:43 | 欲しいなど。 |
| 1:03:45 | 本当にCでいいのかって、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 1:03:47 | 説明を受けられた時、 |
| 1:03:50 | 何か武器がないと私も何かその減産がいいですよ、ただだと。 |
| 1:03:56 | だんだんと戦えないので、 |
| 1:04:01 | はい、はい。 |
| 1:04:03 | はい。そうですね。説明の部分、Cクラスとした環境を、について、等を |
| 1:04:17 | ガイドラインガイドラインで、西中江藤 |
| 1:04:28 | 評価の方と照らし合わせて、生活、 |
| 1:04:33 | 見えるかどうかの方をちょっと整理させていただければと思います。 |
| 1:04:39 | はい。ですね、今ちょっとわかりましたけど、 |
| 1:04:51 | 少々 |
| 1:04:52 | これで共有すれば、 |
| 1:05:05 | これは、 |
| 1:05:13 | それでS B Cありますよね、基準規則。 |
| 1:05:17 | これ、 |
| 1:05:22 | 基本Bクラスだっちゃん話なんですけど、 |
| 1:05:25 | うん。 |
| 1:05:26 | そのCクラスに分類することができるっていうのがあって、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:05:32 | これに当たるのかなっていう、 |
| 1:05:36 | 思ったんですけど、今の今日のご説明だと、もし、つぶれたのは、相川がちぎれたとしても、 |
| 1:05:44 | 負圧引いてますし、 |
| 1:05:47 | いう話なんで普通には出ません。 |
| 1:05:50 | いうこと何年前、もう、 |
| 1:05:52 | しかもこれ周辺敷地境界ですから、 |
| 1:05:56 | で50マイクロいきませんよということでCクラスにしてもまだどうである。 |
| 1:06:02 | 20乗務員クラスでもいけますよっていうことなのかなと思ったんですけど、 |
| 1:06:08 | そんなような、 |
| 1:06:10 | ことを、 |
| 1:06:11 | それってすぐ簡単にできるもんなんですかね。反対はできないです。ちょっと大変そうですね。 |
| 1:06:18 | ふうん。 |
| 1:06:21 | そうですね。ちょっと、そうですね。どれくらいの時間が必要か、確実に出了感じですね、どれくらいの時間が必要かということもあわせて、ちょっと1度、 |
| 1:06:32 | 整理をさせていただければと思います。 |
| 1:06:35 | 原則制じゃないす配管じゃなくてもいい。 |
| 1:06:39 | かもしれないです。例えば |
| 1:06:42 | ちょっとわかんないですけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:06:44 | 2、このて5社と質量分析なので、 |
| 1:06:49 | もうグローブボックスが壊れたとしても、これぐらいの評価なんです。 |
| 1:06:54 | なので、この配管が壊れたとしてももちろん超えませんよと。 |
| 1:06:59 | というような示し方でもいいかもしれないですよ。その辺りがどれぐらい大きいのかどうかちょっとわからないですしそれ単体でも多分評価してないかもしれないですよ。 |
| 1:07:10 | 原燃さんの評価の中に入っていると。 |
| 1:07:14 | ちょっとまた相談をしましょうか。この辺ちょっと内部の方でちょっと検討しておきますが、どういうふうな表現がいいだろう。 |
| 1:07:30 | ちょっと、 |
| 1:07:35 | 核物質管理センターカワグチです。当評価基準の方、 |
| 1:07:40 | 改めて確認した上でこの表現、ですね、の方をお示しできるようにしておきたいと思っております。 |
| 1:07:50 | 原子力制じゃないまでも学校で設備として出てこないですよ。消火接続配管。 |
| 1:07:58 | 主要設備としては出てなくて、文章として出てくるだけなんで、 |
| 1:08:11 | ちょっとごめんなさい、考えましたけど、 |
| 1:08:15 | だから、実力としては実クラスも壊れないってことなんですよ。 |
| 1:08:22 | 企画部管理センター川口です。はい。その通りです。これから詳しく書き過ぎたんじゃないですか。詳しく書き過ぎた。 |
| 1:08:31 | どういうふうにこういうふうに説明されちゃうと何でCなのって聞きたくなっちゃうな。 |
| 1:08:38 | なんです。なるほど。 |
| 1:08:42 | だから、Bクラスのやつに満たしている。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:08:47 | はっきりじゃ駄目なんですか。 |
| 1:08:49 | だけど駄目なんですかって、私が聞くのもあれなんですけど。 |
| 1:08:54 | だからこれを別に何か機器として登録してるわけじゃないですよ。移設してるわけじゃなくて、これ単体でCクラスだっていう等登録するわけでもないですよ。 |
| 1:09:04 | その中で、許可基準の申請者上、 |
| 1:09:09 | 塚越管理センター川口です。はいその通りでありましてこの消火配管について、消火設備については、それぞれについて、耐震ラインという、 |
| 1:09:21 | 表現が入るものではございません。どうぞ、奥さん隊としてそれぞれが耐震クラス2、 |
| 1:09:32 | 多様で設計とするというものはありますが、配管についてはございません。 |
| 1:09:40 | で、厳格性じゃなくて例えば、それに繋がって何かダクトとかってありますよね。 |
| 1:09:47 | グローブボックスに繋がってる排気排風機系のダクトとかってありますよね。それって、それは多分登録されてんでしたっけ、耐震の9月。 |
| 1:10:01 | 特別管理センターです。藤学IV等について、 |
| 1:10:08 | うん。 |
| 1:10:11 | ろ過装置等は、接続されているということまでを答えていますが、所長の先のダクトとかということについては、耐震設計の |
| 1:10:23 | 記載はないと記憶しております。 |
| 1:10:27 | 学生数ですよ。それと同じ感じですよ。 |
| 1:10:33 | イメージとしては、 |
| 1:10:37 | ということなんで、 |
| 1:10:39 | そういうのを踏まえて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:10:42 | 今のこの記載、 |
| 1:10:45 | もうちょっと検討し、検討というか説明わかりましたので、 |
| 1:10:51 | 配管自体にBクラス数のままでしたけど、 |
| 1:10:55 | あるって話は聞きましたんでCクラスとするかどうかっていうCクラスに耐えられるっていうこの一文をつけるかどうか。 |
| 1:11:05 | ちょっと考えていただいたら、 |
| 1:11:08 | 思います特別管理センターの川口です。はい。 |
| 1:11:12 | その部分については第Cクラスを明記するかどうかについては内部で確認した上で、文言の修正をさせていただきたいと思っております。はい。 |
| 1:11:24 | 原子力レジャーです。私からは |
| 1:11:30 | 10、 |
| 1:11:31 | はい。 |
| 1:11:36 | はい。他に現職成長が何かあります。河合さん何かありますか。 |
| 1:11:45 | 原子力成長の部分でございます。私からは特にございません。はい、現職成長ですということで、原子力規制庁から、本日説明いただいた支援に関するは以上となります。 |
| 1:11:58 | ということで指定キー事項は以上になりますのでこれで本日の面談のまとめをさせていただければと思いますけれども、 |
| 1:12:06 | まずは、申請書、 |
| 1:12:09 | 続いたいいですね申請書の補正申請の方針というところでしたけれども、 |
| 1:12:14 | 基本的には今の方針で良いかなと思っておりますが、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:12:23 | 組織のところですね組織のところ阿蘇ちょうど今共有しているので、あれも一緒に |
| 1:12:31 | 案件の |
| 1:12:33 | やつも、 |
| 1:12:34 | 今日これはホームページに載ってる申請いただいた図なんですけれども、我々の中ではコア、 |
| 1:12:41 | 検査分析部長に変わったというふうに認識してまして部長だけ変わってるのか。 |
| 1:12:48 | ということですかねもしかして部長名部長の名前だけ変わっていて、 |
| 1:12:55 | 部時代が変わってないとかそういうことなんですかね。 |
| 1:12:58 | そのような話、アンケートの金が |
| 1:13:01 | もらえると思いますので、その辺ちょっと説明してくださいってのがまず1点目。 |
| 1:13:08 | もう1点目は |
| 1:13:11 | 37ページですね、諸措置、保管の |
| 1:13:17 | 管理の話ですね、2部を超えないように管理をするってのはもうちょっと明確にして欲しいというのが1点。 |
| 1:13:29 | あとは細かいですけど40ページのところで、 |
| 1:13:35 | 接続配管。 |
| 1:13:38 | スケールボックスの手法をちょっと明確にしてみるというのが3点目になります。 |
| 1:13:46 | 新旧対照表についてはこの3点がおめくりいただきますと、 |
| 1:13:50 | 続きまして本日説明いただいた |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:13:54 | グローボックスに影響を与えないことの質問書につきましては |
| 1:13:58 | ICのところの評価に関する説明というか、位置付けです。 |
| 1:14:03 | この昇格接続配管自体の1図形にどうするのかというような説明をちょっと検討いただければと。 |
| 1:14:11 | 思います。はい。 |
| 1:14:13 | で、 |
| 1:14:14 | 本日の指摘はこれ以上になりますけれども、何か質問とかわからない点と点とかございますでしょうか。 |
| 1:14:22 | はい、国分管理センター川内です。はい。一つだけ確認をさせていただきたいと思っているところがございます。はい規制庁ですよろしくお願ひします。 |
| 1:14:32 | 方針の方で両括弧について、変更許可申請書の変更理由、の部分。 |
| 1:14:42 | この部分を変更したいと。そうした場合に、スルー時の形は、 |
| 1:14:52 | 変更許可申請書のその変更をかけたものをお出しする形がよろしいのでしょうかというところで、 |
| 1:15:04 | 刀禰。 |
| 1:15:06 | あれですよね理由が変わるので、 |
| 1:15:09 | 規制庁ですけども、 |
| 1:15:11 | 理由を変えるので、その示し方どうしましょうかっていうそういう話ですか、どう表現しましょうかっていう話ですか。 |
| 1:15:21 | はい。加古さんセンター川岸です。はい。その通りでございます。特に補正につきましては様式が決まっているわけではございませんので、例えば別紙1別紙2っていうふうな中身と、 |
| 1:15:34 | その理由のところに分けていただくっていうのも手かもしれないですし、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:15:38 | 変更後の補正の理由。 |
| 1:15:40 | ウォーマーの書いていただくっていう、手もあるかなとは思いますが、 |
| 1:15:46 | ちょっと他の例を |
| 1:15:50 | 何かちょっと探して、 |
| 1:15:52 | またご提案できればなと思います。 |
| 1:15:56 | それでよろしいですか。 |
| 1:15:59 | 博物館くワグチです。はい。すいません。ありがとうございます。この後うちで、私の方で確認するのは |
| 1:16:09 | 申請書をもう一度出さなければいけないとかそういうことではないんだと。 |
| 1:16:16 | ということが確認できればと思っておりました。 |
| 1:16:19 | 原則せんと、もうだから、当初申請や1回取り下げて、もう1回出し直しますとか、そういう話ではないですよという確認がされなかったというそういうことですか。 |
| 1:16:32 | 国分さん、青井さん。そうです。はい。現状正社員はそれ、その相談であれば答えはSESという範囲で、 |
| 1:16:41 | 今回名変更の理由を、はね返るわけじゃなくて明確化するだけなんで、 |
| 1:16:47 | 特に何か当初申請の立ち位置が何か変わるわけではございませんので、なので繰り下げてちゃんと仕切りにすべて出せていうような、 |
| 1:16:56 | 話ではないですね。 |
| 1:17:00 | 博物館のデータから、ありがとうございます。その辺ははっきりして、安心しました。はい。はい。 |
| 1:17:07 | 他。だから、私からの指摘とかでわかんないことがありまして、 |
| 1:17:13 | 頭になった通り、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------|
| 1:17:16 | 特別関連のカワグチです。はい。特にございません。 |
| 1:17:20 | はい。 |
| 1:17:21 | それでは本日の面談これで終了いたしますありがとうございました。 |
| 1:17:27 | はい、ありがとうございました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。